

新製法で打感を極めたグラファイトハイブリッド鍛造 ヨネックス国内自社工場製「EZONE CB 501 アイアン」 2018年4月上旬より発売



ヨネックス株式会社（代表取締役社長：林田 草樹）は、中上級者のゴルファーを対象としたセミラージヘッドのグラファイトハイブリッド鍛造の「EZONE CB 501フォージドアイアン」を2018年4月上旬に発売いたします。

EZONE CB 501フォージドアイアンは、2016年男子日本ツアー賞金王を獲得し、トッププロからも高い支持を得てきたN1-CBアイアンを超える打感と高・強弾道の実現を追求し開発したヨネックス国内自社工場製の本格的軟鉄鍛造アイアンです。フェース裏側に複合させたG-BRID（グラファイトハイブリッド）構造が最大の特長で、スリット内部にグラファイト制振材を複合するにより、振動を抑え打球感が向上するのに加え、深・低重心化が可能となり、見た目以上のやさしさを実現しました。さらに、本体の軟鉄素材を新製法の真空熱処理※を施したことで、一般的な軟鉄アイアンよりも硬度が約20%軟らかくなり、プロや上級者が好む打ち応えと高いコントロール性を実現しました。

このアイアンの発売に伴いグラファイトハイブリッド鍛造アイアンは3タイプ（EZONE CB 501、EZONE CB 301、N1-MB）をラインナップ。プロや上級者、中上級者が求める性能すべてに応えます。

※特許出願中

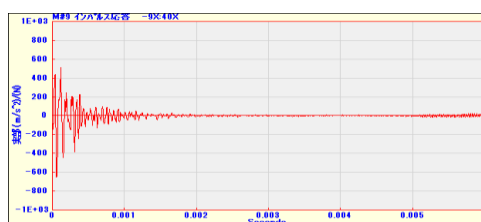
INNOVATION

1、G-BRID（グラファイトハイブリッド）構造採用で打球感向上&深・低重心化

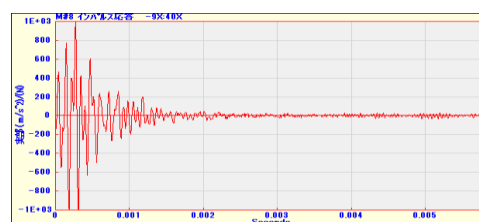
フェース裏側にスリットを設け、内部にグラファイト制振材を複合することで、振動を抑え打球感が向上するのに加え、深・低重心化が可能となり、見た目以上のやさしさを実現。



【振動減衰性比較データ】



グラファイト制振材有り



グラファイト制振材無し

2、新製法の真空熱処理※を採用で打感を極める

本体の軟鉄素材に新製法の真空熱処理を施したことで、一般的な軟鉄アイアンよりも硬度が約20%軟らかくなり、プロや上級者が好む柔らかい打感と高いコントロール性を実現。※特許出願中

本体軟鉄素材の拡大顕微鏡画像（倍率 200 倍）

EZONE CB 501



金属組織の大きさが均一な為
柔らかな打球感を実現。

一般的な鍛造アイアン



金属組織の大きさにバラツキ
があり均一でない。

製品概要

ヘッド素材・製法/

本 体：S25C 軟鉄鍛造+グラファイトハイブリッド

シャフト：N. S. PRO MODUS³ TOUR105

グリップ：ツアーベルベツトラバー

(YONEX ロゴ付 バックライン無し)

価 格：

スチール6本セット (#5~PW)・・・¥138,000+税

スチール#3・4単品・・・・・・・・・・ ¥ 23,000+税

発 売 日：2018年4月上旬

本 体：日本製



※中・上級者向けのカーボンシャフト（レクシスカイザ Xi 等）は、カスタムオーダーとして受け賜われます。詳しくは弊社又は取扱店にてお問い合わせ下さい。

番手	3	4	5	6	7	8	9	PW
シャフト名称	N.S.PRO MODUS ³ TOUR105(元調子)							
ロフト角(°)	20	22	25	28	32	36	41	46
ライ角(°)	59.5	60	60.5	61	61.5	62	62.5	63
フェースプログレッション(mm)	4.0		4.5			5.0	5.5	
バンス角(°)	1	2	3	4	5	6	7	8
クラブ長さ(inch)	39	38.5	38	37.5	37	36.5	36	35.5
バランス	D1							
#5の場合	N.S.PRO MODUS ³ TOUR105(元調子)							
シャフト硬さ	S							
クラブ質量(g)	407							
シャフト質量(g)	106.5							
トルク(°)	1.7							

【グラファイトハイブリッド鍛造アイアンラインナップ比較】



セミラージヘッドの
EZONE CB 501

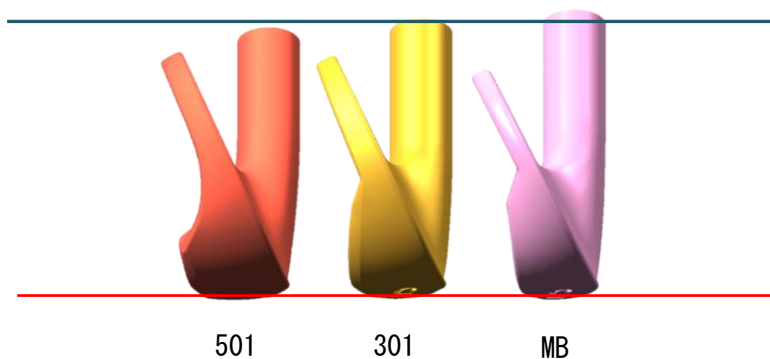


ミッドサイズヘッドの
EZONE CB 301



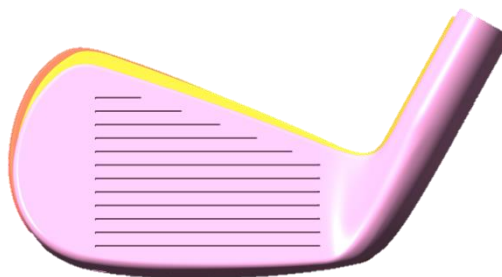
一般的なマッスルより
ややヘッドが大きい N1-MB

ネック長さ比較



※EZONE CB 501 はネックが短くより低重心で易しいヘッド

ヘッド大きさ比較



※EZONE CB 501 はヘッドが大きく安心感のあるヘッド